

# 上下水道局長目標

上下水道局長 磯 稔(いそ みのる)



当局の仕事をもって貢献しているSDGsの主なゴール



ゼロカーボンシティ実現に向けた当局の方針

既に導入している小水力発電と太陽光発電の設備や、環境にやさしい電力の調達により CO2 削減に取り組んでいるところです。今後は計画的なエコカーの導入、施設照明の LED 化など、可能な手段を積極的に講じていきます。

## 上下水道局の仕事

上下水道局は、総務課、経営課、窓口サービス課、水道建設課、給水管理課、下水道整備課、下水道維持課の7課で構成され、良質な浄水を市民に安定的に提供すること、及び汚水の適切な処理と雨水の排除を主な仕事にしています。

## 上下水道局の令和5年度の目標

水道事業では安全で良質な水を安定して供給するため、計画的な財源確保のもと、耐震補強工事を行う等、災害に強い水道づくりを進めていきます。下水道事業では、生活環境の改善と公共用水域の水質保全のため、下水道施設の計画的な更新や耐震化を図ると共に、豪雨による内水被害の軽減策を進めます。また、所沢市水道事業経営計画等に基づき施策を行うことで経営基盤の強化、健全経営に努めていきます。

## 目標達成に向けた重点事業

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	水の安定供給	安全な水の安定供給と災害に強いライフラインを構築するため、老朽化した水道管を更新するとともに、配水池などの貯水施設を耐震補強するものです。	老朽化した水道管約 9,500m を更新するとともに、将来の水需要等を見据えた西部浄水場更新の基本計画策定を引き続き行います。	水道管 9,649m を更新しました。 基本計画を策定し PFI などの導入可能性調査の検討を実施した。
2	第一次市街化調整区域下水道整備計画(第4期整備事業)	生活環境の改善と公共用水域の水質保全のため、令和2年度から令和6年度の5年間で市街化調整区域の第4期整備事業区域内に汚水管を布設するものです。	対象地区の受益者負担金を徴収するとともに、汚水管約 5,100m を布設します。また、第一次計画完了後の残った区域の下水道整備の方向性について検討を行います。	汚水管 6,977m (令和5年度新規 4,907.0m、令和4年度からの繰越 2,070.4m) を布設しました。 第2次市街化調整区域下水道整備計画を3月に策定しました。

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
3	雨天時浸入水対策事業	下水道施設の老朽化等に伴う雨天時の汚水管への雨水の流入によって汚水の宅地内への逆流等の被害が多発していることから対策を行っていくものです。	流入が明らかとなった地域について、対策を行っていきます。	雨天時浸入対策について、下水管 903m(汚水 791.8m、雨水 112.1m)を布設しました。
4	クレジットカード決済導入事業	水道料金および下水道使用料の支払いにクレジットカード決済を導入するものです。	令和5年12月を目途に、クレジットカード決済の受付を開始します。	令和5年12月から受付を開始し、令和6年3月末日時点で4,899件の利用状況です。